

女性のキャリアアップ講座

～ 寄せられる相談の現状と問題点 ～

H23.7.9

- 1 児童相談所はどんなところ？
- 2 どんな相談に応じてくれるの？
- 3 児童相談の動向
- 4 児童虐待への対応
- 5 社会的養護と里親

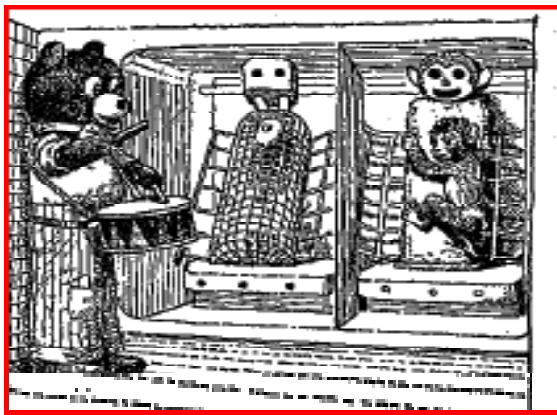
子どもの発達 ~ 対人関係の発達を中心に ~

対人関係の(=人をつながる)基盤は「^{あいちやく}愛着(アタッチメント)」



- ・「愛着」とは：特定の少数の人との間に結ばれる、永続的な心の絆
愛着行動の例：声を出す、微笑する、泣く、しがみつく、後追いする
大人からの保護を引き出し、大人と「くっつく」ことができる
- ・養育者と「くっつく」こと=危険事態から身を護られること 生存の維持
身体接触(やわらかさ、温かさ) 心理的安心感、安全保証感

ハーロウの実験



ミルクを与える針金製の母親
ミルクを与えない布製の母親



子ザルがくっつくのは...?

*子どもは養育者との関わりの中で、いくども安全感や安心感を体験することによって、他人に対する基本的な信頼感や自己の肯定感を獲得していく。
すなわち、養育者からの「そのままのあなたが理屈ぬきにかわいい、あなたはかけがえのない大切な存在だ」というメッセージを感じとることで、子どもは「生まれてきてよかった、この世界は生きるに値する」と自信を持つことができる。

養育者には「子どもの安全基地」としての役割が求められる

➡ 虐待やさまざまな事情で養育者からの安定した関わりを得られなかったり、出身家庭から切り離されて保護された子どもたちに見られるのは.....「**愛着障害**」

愛着障害のタイプ

・抑制型

著しく抑制された非常に警戒の強い反応を示し、周囲との関係を断ってしまうタイプ
例：固く緊張した表情、おびえたり隠れたりする、慰めを求めない、情緒が制限されている、社交的な喜びや好奇心が見られない、感情的にひきこもりがち



・脱抑制型

特定の人への愛着がなく、無分別な社交性を示すタイプ

例：初対面の人や見知らぬ人に対しても過度にベタベタする、なれなれしい(反面、目の前からその大人がいなくなってもあっさりしている)、浅く不安定な情緒
一見、明るく元気で愛想が良いため、心理的なダメージが過小評価されがち



虐待が子どもにもたらす影響

[身体面] 身体的外傷、成長の問題（低身長、低体重等）、全般的な不衛生状態（虫歯、皮膚の荒れ等）、姿勢の悪さ ...など



[行動・情緒面] 愛着障害

虐待的な人間関係を再現してしまう傾向

挑発的な言動で相手をいら立たせ、「新たな虐待」を引き出す

× 「この子がこんなふうだから、虐待をされたんだ」

「これは虐待を受けた結果、身についた行動だ」



力(支配 - 服従)を基準とした対人関係


感情コントロールの問題（パニック...不快な感情の調整が苦手）

自己イメージの問題...「自分が悪い子だから」、自己評価の低さ

他者イメージの問題...「人は信頼できない」という強い不信任感

発達障がいにも似た特徴（落ち着きのなさ、注意力の乏しさ、衝動性）

反社会的な行動（器物の損壊、火遊び、万引き、暴力等）

 【事例】 13歳男児。深夜、繁華街にて万引きしたビールとタバコを持って歩いているところを警察に補導され、児童相談所に「触法通告」された。本児からの聴き取りでは、「母子家庭。母は仕事で自分が幼い頃から夜間はほとんど不在で、数日間帰ってこないこともあった。母がお金を置いていった日は弁当を買えたが、お金のない日は食べる物がなかった。母は掃除や洗濯などを一切せず、家の中はゴミだらけ。時々、母の内縁男性が家に来て、自分は些細なことでひどく殴られた。中学生になってからは『あんな家には帰りたくない』『一人でも生きていける』と思うようになり、家出や万引き、喫煙を繰り返すようになった。盗むことに最初は抵抗感や罪悪感があったが、そんな感情は次第に薄れていき最近は何とも思わなくなっていた。今後については特に考えていない。目標や希望は別にないし誰かに相談したいとも思わない。困ることもない。なるようになるだろう」とのことだった。

一見すると「非行少年」。でも、その背景には「虐待を受けた体験」が強く影響していることも...

性的な逸脱行動（年齢にそぐわない不適切な言動、早熟な性関係）

心的外傷(トラウマ) 心的外傷後トラウマ障害 (PTSD)

適切な支援のために

キーワードは 「気づき、受けとめ、つなげる」



正しい知識を学ぶこと ~ 「知ること」で初めて気づくことがある

子どもの虐待体験を聞くときは...

慌てず、騒がず、話をそらさず、無理強いせず、穏やかにじっくりと耳を傾ける。

「あなたが悪いわけではない」と丁寧にしっかりと伝える。 関係機関へ

心身のケアの重要性 ~ 誰かを支えるためには自身の安定が不可欠

「みんなで支える」社会づくり ~ まずは身近な人を大切に

